

令和５年度 第３回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和５年１１月２８日（火）１４時５５分から１６時１５分まで
- 2 開催場所 春野中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木誠、児玉順子、森下廣隆、正久幸廣、山下尚美、福島英明
- 4 欠席委員 市川相寿
- 5 学 校 河合和夫（校長）、沖田暁（教頭）、山下三千代（養護教諭）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 協議事項
 - （１）生徒の学校生活の様子・行事への取り組みについて
 - （２）来年度以降の秋輝祭・黎明祭について
 - （３）令和８年度（現小６年）以降の修学旅行について
 - （４）今後のコミュニティスクール（支援）について
- 8 会議録作成者 沖田暁（教頭）
- 9 会議記録
 - ・司会の 沖田 暁 教頭から、委員総数７名のうち６名の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。
 - （１）議長の選出について
 - ・司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、森下廣隆委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果全員異議なくこれを承認した。
 - （２）前回議事録確認
 - ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。
 - （３）報告
 - ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき、部活動・秋輝祭・黎明祭、全国学調結果及び考察報告の説明があった。
 - （４）授業参観を通しての生徒の様子
 - ・授業の参観後、委員より以下の発言があった。

- 全ての教科において魅力的で楽しそうな授業だったので、もう一度授業を受けてみたいと思った。（正久委員）
- 少人数ならではの授業で相手を思いやる気持ちが見られた。（児玉委員）
- 総合の授業は自分の時にはなかった。とても楽しそうだった。（鈴木委員）
- どの授業も楽しい雰囲気であいあいとしていた。黎明祭では発表や作品の展示を通して違う子どもの面を見ることができた。（山下委員）
- グループワークでは生徒一人一人からいろいろな意見が出て、話が盛り上がっているように感じた。（福島委員）

（５）来年度以降の秋輝祭・黎明祭について

- ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。
- ・委員より以下の発言があった。
- 生徒数の減少により小中合同の開催も検討されるが、練習や準備などを考えるとそれぞれの開催の方がよいと思う。（福島委員）
- ９月は天候の心配があるが、他の行事や部活動とのかねあいもあるので過去の天候をみて検討でよいと思う。（児玉委員）
- 地域で行う合同の行事、学校で行う行事は意味が違ってくると思う。（山下委員）
- ２つの行事を合わせる案では、生徒の負担が気になる。（正久委員）

（６）令和８年度（現小６年）以降の修学旅行について

- ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。
- ・委員より以下の発言があった。
- 宝塚の観劇は伝統的な行事になっているので、継続できればよいと思う。（福島委員）
- ３泊４日と２泊３日では経済的負担が大きく変わってくると思う。（児玉委員）

（７）今後のコミュニティースクール（支援）について

- ・議長の指示により、沖田 暁 教頭から資料に基づき説明があった。

（８）浜松市教育委員会 教育総務課より

- ・行事の見直しは、天竜区の学校でよく議題として上がっているものである。生徒をどう育てたいかというねらいから行事のあり方を考えていくとよいという助言があった。

その他連絡事項等

- ・司会から学校運営協議会自己評価についてと次回の会議の開催について報告があった。
- 第４回 学校運営協議会 令和６年２月１６日（金）１５時から